

| | | | | | |
|----------|---|--------------|--------------|--------------|---|
| 科目番号 | 2 | 科目名 | リベラルアーツ総合探究Ⅱ | | |
| 英文科目名 | | | | | |
| 大学・短期大学名 | 滋賀 | | | 大学 | |
| 連絡先 | 滋賀大学学務課総務係 | | | | |
| | TEL : | 0749-27-1017 | FAX : | 0749-24-5122 | |
| 担当教員 | 渡邊 史 (教育 学部 准教授) | | | | |
| 実施方法 | 対面授業 | 遠隔授業 | 対面・遠隔併用 | | |
| 教室名 | 第4講義室 | 会場 | 大津キャンパス | | |
| 授業期間 | 2026年10月5日(月)～2027年1月25日(月) <毎週月曜日> 3 時限・講時 12 : 50 ~ 14 : 20 | | | | |
| 超過時の選考方法 | 書類により選考 | | | | |
| 成績評価方法 | 定期試験(筆記) | | | | % |
| | レポート試験(期末) | | | | % |
| | 平常点(出席・授業態度) | 90 | | | % |
| | その他 (「作品」の提出、スムーズな作製プロセス、また特筆に値する表現などが加点(1-10点)評価の対象となる) | 10 | | | % |
| 別途負担費用 | なし | | あり()円 | | |
| その他特記事項 | <p><講義概要・到達目標></p> <p>【授業の目的と概要】 本講義は副題を【Show must go on】と題し、Entertainmentの構成に関する様々な要素を学び、実地に体験する機会を提供しつつ展開します。</p> <p>今回、協力を仰ぐ「ひこね市文化プラザ」はじめ、「地方公共ホール(劇場)が抱える課題」に対し、「Entertainment(エンタメ)」の消費者、提供者、両面の視点をもって臨みつつ、解決の方法を模索しましょう。グループワークを通じて仲間同士で協力しあい、実践的に深く「エンタメ」と関わることから、地域社会の課題解決に向き合います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者を数名ずつのグループに分け、「オリジナル作品」を作製することを最終目的とします。 ・全グループ共通課題として、「一曲(ポピュラー楽曲)」を指定しますので、それをベースとしつつ、「物語(story)」を作りましょう。 ・講義内で作品構成要素となる事々、「台本、脚本」「セリフ、ナレーション」「音楽」などの作成、使用、効果についての知識を学び、実践体験機会を持ちます。それらの学びを活用し5-10分程度の「動画作品」を作成しましょう。 ・出来上がった「作品」は「動画データ(mp4.)」として提出し、webにて、広く社会に発表します。 <p>【目的】 本講義は作品作製の「プロセス」それ自体が主軸です。 受講者が分野横断的な視点をもって総合的な問題解決に挑み、各種課題の発見、解決能力獲得・育成のきっかけに出会うことが、講義の目的です。 「エンタメ作品」作成の「立案」から「発表」を実現するには具体的な各種手順が必要であり、適時適切に「問題解決能力」の発揮が要求されます。多面的視点をもって様々な情報、要素を活用・統合し、「課題の発見・解決」のために論理的思考を働かせていく、文字どおり“Active Learning”の機会となりましょう。 また、本講義にては「他者との協働」が重要です。 「作品」作製の過程においては、対話を通じて他者の考え方を吟味し、個々の考え方の適用範囲を広げながらあらゆる具体的可能性を模索し、解決へ向けてプロジェクトを進行させていくこととなります。</p> <p>【概要】 全15回の講義にて、“Entertainment作品”の構築に不可欠な様々な要素、課題を具体的に提示します。 各時内は「座学」と「グループワーク」で構成され、毎回、配布する「ワークシート」の項目を適切に埋めていくことで、各自の取り組み内容整理、進捗確認が可能でです。 ワークシートを活用した作成プロセスの進行形式は、これまで小学校3年～成人が体験してきたものであり、年齢に関わらず、多面的視野、論理的思考能力構築に、効果が認められています。 講義内の適時にグループごとに進捗報告会を行います。 各グループが希望する事項については、個別指導機会を設けます。</p> | | | | |

<授業スケジュール>

| 回 | 月日 | テーマ・キーワード |
|----|--------|--|
| 1 | 10月5日 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・「劇場」の役割と課題 ・Entertainment作品の歴史 ～総合芸術“Opera”を例に |
| 2 | 10月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・作品作製スケジュールについて ■「セリフ」と「ナレーション」～両者の違いを踏まえ、言語音声の発信技術を体験する ・言語(日本語、外国語)の特徴を踏まえた発音取り組み ・滑舌のヒントとトレーニング ・音読、朗読、「セリフ術」基礎 |
| 3 | 10月26日 | <ul style="list-style-type: none"> ■グループ分け～作業グループを作る ■物語(Story)をつくる～物語の発案、組み立て方 ・主題(テーマ)の設定 ・登場人物 ・エピソードと見せ場 ・物語の構成 |
| 4 | 11月2日 | <ul style="list-style-type: none"> ■台本(script, libretto, scenario)とは～「台本」「脚本」「シナリオ」「戯曲」 ・台本用語 ・書き方のヒント ・「台本」を読む ・原作と台本の比較 |
| 5 | 11月9日 | <ul style="list-style-type: none"> ■歌詞(Lyrics)とは ・「詩」と「歌詞」の違い ・歌詞の読み解き(既存の歌詞を参考に) ・作成のヒント |
| 6 | 11月16日 | <ul style="list-style-type: none"> ■音楽の役割(Sound Effect, Leitmotif)～音楽のもたらす効果と種類 ・「ライトモチーフ」とは ・「劇伴」とは ・「効果音 SE」とは ・「音」の探し方、作り方 |
| 7 | 11月23日 | <ul style="list-style-type: none"> ■ステージング実践 この回のみ、対面形式・120分の特別構成にて行います。 外部講師(黒田晋也氏:歌手、演出家、振り付け家)を招いた実践機会です。 欧米諸国で「演劇」は幼少期からカリキュラムとして基礎教育に取り入れられています。仕草、表情、立ち居振る舞い…身体から発信される様々な情報…あなたは、他者からどのように視えているでしょう。舞台での「観え方、魅せ方」を体験、工夫してみましょう。表現力の構築、拡大は「技術」として、日常のコミュニケーションにも活用できます。全身のストレッチからはじめ、「舞台での観え方、魅せ方」を実体験します。 ・11/15(日)…大津キャンパスにて開催される「公開講座14:00-16:00」(予定) または ・11/17(月)…彦根キャンパスにて開講される「公開講座10:00-12:00」(予定) どちらかに参加することで、出席と認めることができます。(事前登録制) ・講義内容は収録しますので、オンデマンド講義としても展開できる予定ですが、実出席での体験を推奨します。 ・いずれの形においても、フィードバック提出をもって出席と認めます。 |
| 8 | 11月30日 | ・進捗発表会(グループごと)_予定 |
| 9 | 12月7日 | ・グループ指導_予定 |
| 10 | 12月14日 | ・グループ指導_予定 |
| 11 | 12月21日 | ・進捗報告会1～質疑応答_予定 |
| 12 | 12月24日 | ・グループ指導_予定 |
| 13 | 1月4日 | ・グループ指導_予定 |
| 14 | 1月18日 | ・進捗報告会1～質疑応答_予定 |
| 15 | 1月25日 | ・最終講義～報告会 |

<教科書・参考書>

【参考書1】

ISBN 978-4-560-08200-

書名 発声と身体のレッスン：魅力的な「こえ」と「からだ」を作るために

著者名 鴻上, 尚史 著

出版社 白水社

出版年 2012.4

【参考書2】

ISBN 978-4-560-08176-

書名 演技と演出のレッスン：魅力的な俳優になるために

著者名 鴻上, 尚史 著

出版社 白水社

出版年 2011.12

【参考書3】

ISBN 4-480-68735-1

書名 俳優になりたいあなたへ

著者名 鴻上, 尚史 著

出版社 白水社

出版年 2006.5

【参考書4】

ISBN 978-4-06-277114-

書名 あなたの思いを伝える表現力のレッスン

著者名 鴻上, 尚史 著

出版社 講談社

出版年 2012.1

【参考書5】

ISBN 4-06-149422-8

書名 演劇入門

著者名 平田オリザ 著

出版社 講談社

出版年 1998.10

【参考書6】

ISBN 978-4-413-11074-

書名 できる大人のモノの言い方大全=Learn to speak the way successful adults speak

著者名 話題の達人倶楽部

出版社 青春出版社

出版年 2012.10-

【参考書7】

ISBN 978-4-8005-9003-

書名 12歳までに知っておきたい語彙力図鑑：「伝える力」が伸びる!

著者名 齋藤孝 著

出版社 日本能率協会マネジメントセンター

出版年 2022.4

【参考書8】

ISBN 978-4-334-03570-

書名 ドキュメント宇宙飛行士選抜試験

著者名 大鐘良一, 小原健右 著

出版社 光文社

出版年 2010.6

【参考書9】

ISBN 9784276215221

書名 音楽に本気なきみへ：イッサーリスと読むシューマンの助言

著者名 スティーブン・イッサーリス 著,板倉克子 訳

出版社 音楽之友社

出版年 2022.2

【参考書10】

書名 『史センセイの声トレ道場』YouTube配信、DVD

著者名 渡邊 史

出版社 放送大学教育振興会

出版年 2023

【教材に対する補足情報】

【資料、レジュメ】

各回に資料を用意します。SULMSにてデータ提供します。

ワークシートは適時、紙媒体にて配布します。

資料や進捗プロセス把握のため、当該講義専用にクリアファイル等の準備をお勧めします。